

「主な取組」検証票

施策展開	2-(2)-イ	子ども・若者の育成支援	施 策	②困難を有する子ども・若者やその家族等への支援
			施策の小項目名	○非行少年を生まない社会づくり
主な取組	青少年健全育成事業		対応する成果指標	子ども・若者支援地域協議会設置件数
施策の方向	・非行防止教室を通じた少年の規範意識の向上、スクールサポーターの効果的な活用のほか、少年警察ボランティア等と連携した非行少年の立ち直り支援、少年による深夜はいかい等の防止のための運動など、青少年が健全に成長できる環境の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
非行少年防止教室を通じた少年の規範意識の向上、スクールサポーターの効果的な活用のほか、少年警察ボランティア等と連携した非行少年の立ち直り支援・健全育成活動を推進する。	県	少年の規範意識向上のための非行防止教室の開催		
		非行防止教室の開催回数(累計)		
		1,031回	1,031回(2,062回)	1,031回(3,093回)
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部少年課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)				
予算事業名		非行少年を生まない社会づくり		予算事業名		非行少年を生まない社会づくり		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度				
				主な財源	実施方法	当初予算額		
県単等	直接実施	154,240	168,638	県単等	直接実施	178,775		
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画				
非行少年を生まない社会を実現するため、前年に引き続き、少年補導職員等による非行防止・健全育成活動を実施した。				非行少年を生まない社会を実現するため、少年の非行防止・健全育成に係る各種活動を推進する。				
活動指標名		非行防止教室の開催回数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	1,191回	1,031回	100.0%			
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果								
令和7年度中における安全学習支援隊等による非行防止教室は、1,191回、延べ228,443人（対前年比96回増、971人減）に対して実施したほか、少年警察ボランティア等を連携した各種立ち直り支援活動を推進した。その結果、目標1,031回に対し、実績1,191回となったことから、進捗状況は、「順調」と判定した。								
(2) これまでの改善案の反映状況								
令和7年度の取組改善案				反映状況				
○ 非行防止教室や学習支援活動を推進するとともに、少年や保護者の悩み相談等についても関係機関等と連携し、少年の非行防止に向けた取組を継続して実施する。				令和6年度と比較して、非行防止教室の開催回数は、96回増加したものの、延べ人員については、971人減となっているが、目標値を達成しており、少年の非行防止や健全育成に向けて効果的な活動が行われている。				

3 取組の検証 (Check)

類型	内容
⑦ その他内部要因(改善余地の検証等)	非行防止教室の開催状況は順調に推移しているが、令和7年の非行少年等の検挙補導状況は5,584件(対前年比527件増加)となっており、特に小・中学生の刑法犯や不良行為が増加傾向にある。

4 取組の改善案 (Action)

類型	内容
② 連携の強化・改善	令和7年度は、前年度と比較して小中学生の検挙補導件数が609件増加していることから、当該層に重点を置いた少年補導員やスクールサポーターと連携した非行防止教室の開催等の非行防止対策を推進する。